

町長就任あいさつ



目には青葉、山ほととぎす、初がつおと、本当にさわやかな季節がやってまいりました。

さてこの度、無投票という形でご信任をいただき、町長という重責を再び担わせていただくこととなりました。刻々と変化する行政環境に全身全霊をもって対処し、誰もが住んでよかったと思えるまちづくりに向けて職責を果たすようがんばってまいりますので、引き続き、ご指導、ご鞭撻お願い申し上げます。

鏡野町誕生から八年が経過いたしました。これまで私は、住民のまちづくりの推進、快適な定住環境の整備等、具体的な目標を掲げながら未来希望基金の創設でありますとか企業誘致の推進など、長く愛される鏡野町を作っていくためのワンステップとして種まきをしてきました。

こうした経過を踏まえた今後の取り組みは、いよいよまちづくりの核心への精力傾注です。具体的なポイントは四つで、一つ目は町民の健康づくりに対しての取り組み、二つ目は安心安全なまちづくりに向けての取り組み、三つ目は自然と人が共生できる環境への取り組み、そしてもう一つは地域の自立に向けた取り組みです。

内をきちんと固めて安定感を得ながら、外に向かって存在感を発揮できる町にしてまいりたいと思っておりますが、いずれにいたしましても、これからの四年間は本当に重要な年となります。皆様には各般にわたり、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます、就任の挨拶といたします。

鏡野町長 山崎 親男

議長就任あいさつ



町民の皆様には、平素より、町議会並びに町政に対しまして、温かいご理解と力強いご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

私は、鏡野町議会四月会議におきまして、議員各位のご推挙により議長の要職を勤めさせて頂くこととなりました。今後とも、議会の果たすべき役割を十分認識し、公正かつ円滑な議会運営に努めるとともに、本町の発展と町民福祉の推進に、最善の努力を尽くしてまいれる所存でございます。

さて、地方分権の推進など本町を取り巻く環境が大きく変わりつつある中、依然として厳しい財政状況が続いております。

そのような中で、財政の健全化に向けた取り組みとともに、未来を担う子ども達の健全な育成や少子高齢社会への対策、さらに環境対策、防災対策などを着実に推進していかなければなりません。

町議会といたしましても、従来の慣例にとらわれることなく、より一層の創意工夫と努力を積み重ねるとともに、執行機関との真摯な議論により、有効な政策を推進し、諸課題の解決に全力を尽くしてまいります。

また、自ら研鑽を深め、議会の改革、活性化にも努め、町民の皆様により一層信頼される議会をめざしてまいります。

町民の皆様には、今後とも町議会の活動や町政について、ご理解とご協力をお願い申しあげまして、就任のご挨拶といたします。

鏡野町議会議長 小椋 晶志